

上追子川水門・排水機場整備説明資料



平成27年3月17日
国土交通省 出雲河川事務所

排水機場

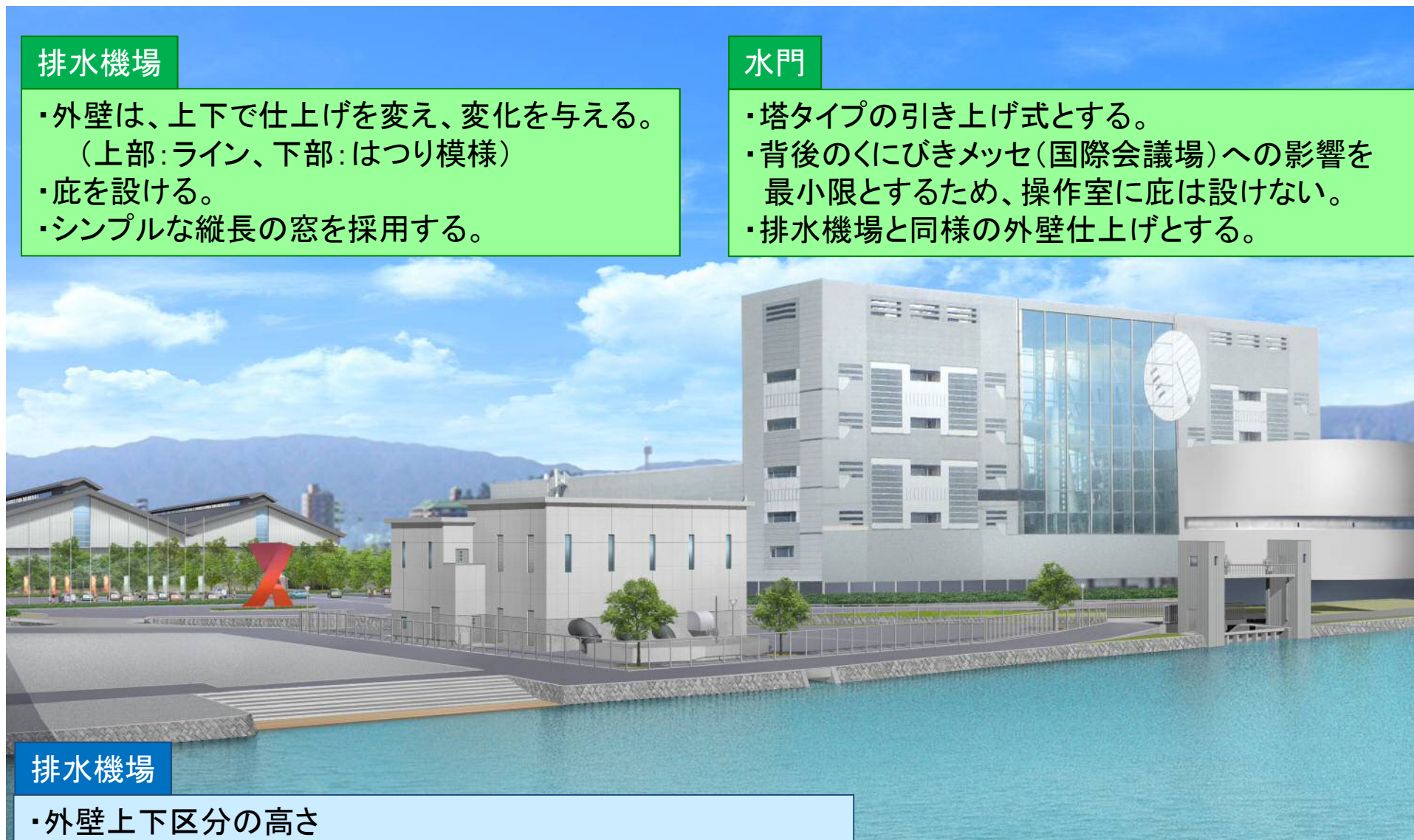
- ・外壁は、上下で仕上げを変え、変化を与える。
(上部:ライン、下部:はつり模様)
- ・庇を設ける。
- ・シンプルな縦長の窓を採用する。

水門

- ・塔タイプの引き上げ式とする。
- ・背後のくにびきメッセ(国際会議場)への影響を最小限とするため、操作室に庇は設けない。
- ・排水機場と同様の外壁仕上げとする。

排水機場

- ・外壁上下区分の高さ
前面の排水管やダクトが隠れる程度の高さを検討する。
- ・庇形状
壁と庇の境目を区切る印象を与える2段の庇を検討する。



2. 排水機場のデザインコンセプト

(※第8回会議資料より)

当地は、JR松江駅の近傍中心市街地、観光都市「松江」に隣接する位置にあり、“くにびき大橋”や河畔を往来する人々の目に付きやすく、やや規模の大きい建屋となることから、周辺景観との調和が重要となる。

デザインコンセプトを以下のように立案する。

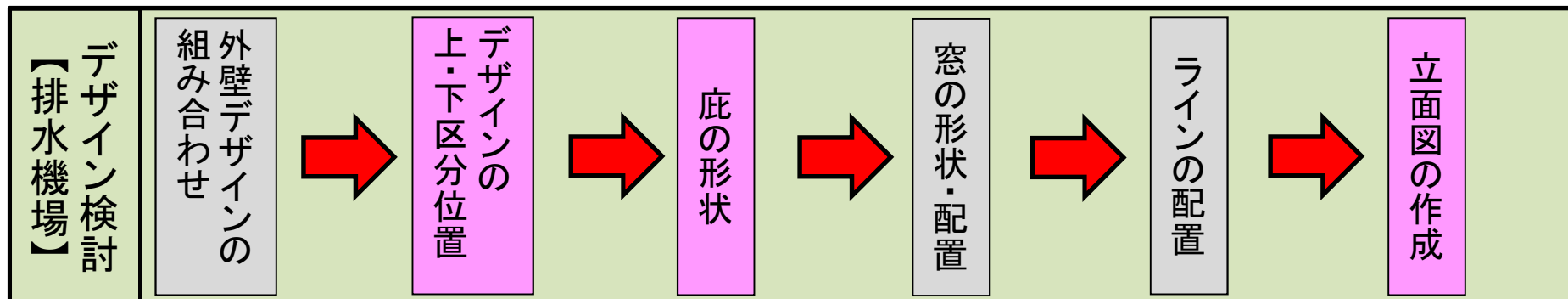
【デザインコンセプト】

- 1) 公共施設(治水施設)という機能的特徴から、華美な外観とならない落ち着いた外観を目指し、すっきりとした雰囲気となるように工夫する
- 2) 河畔にたたずみ、人々の賑わいの中で主張しすぎる事の無い、周囲の景観に溶け込む雰囲気の醸成を目指す
- 3) 背後に位置する“くにびきメッセ”の近代的な外観を壊すことのないように配慮する

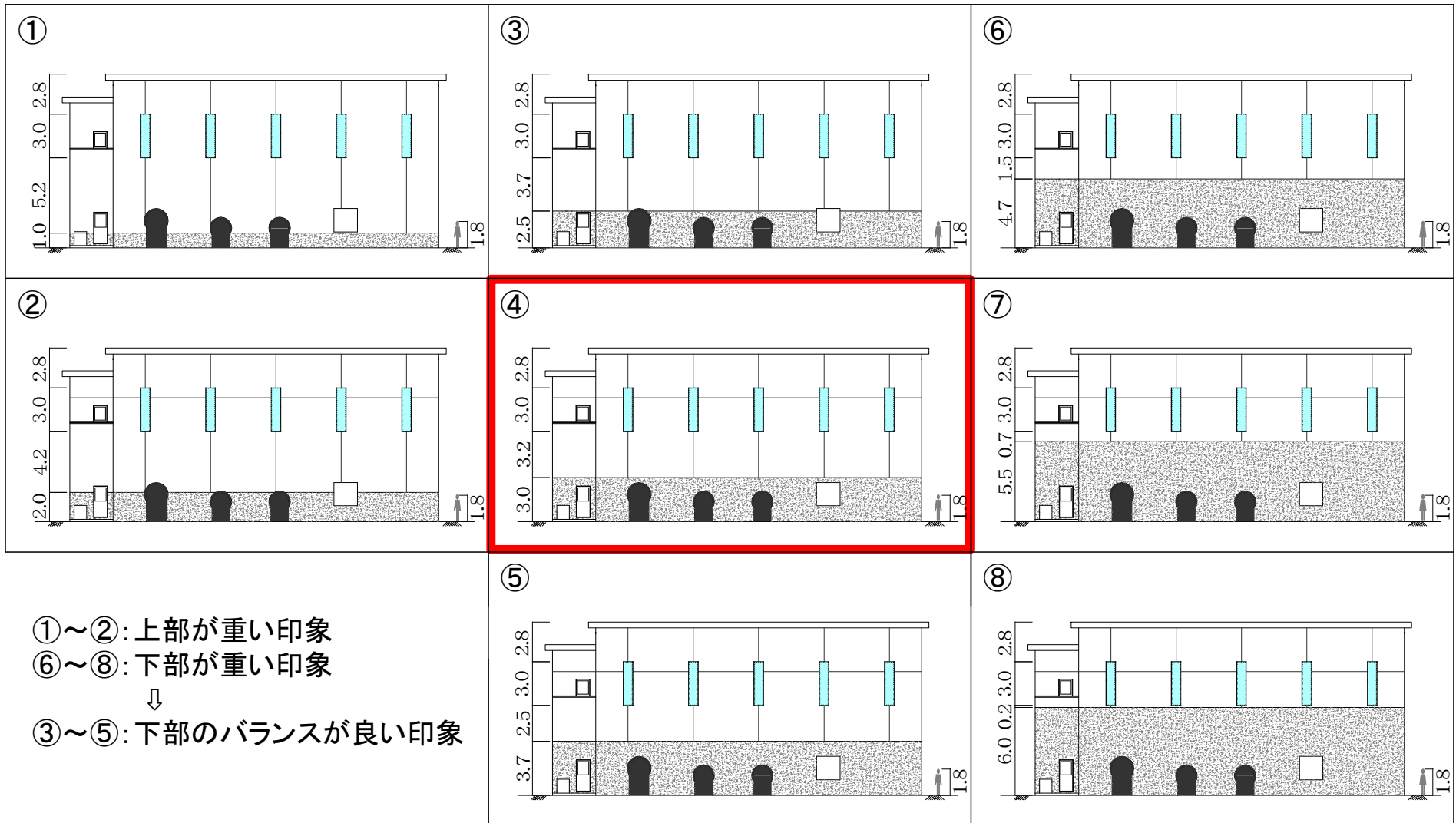


【具体的なメニュー】

外壁テクスチャー、屋根・庇形状、窓の配置などの工夫によって、過度に目立つことのない外観とし、周囲との調和を図る



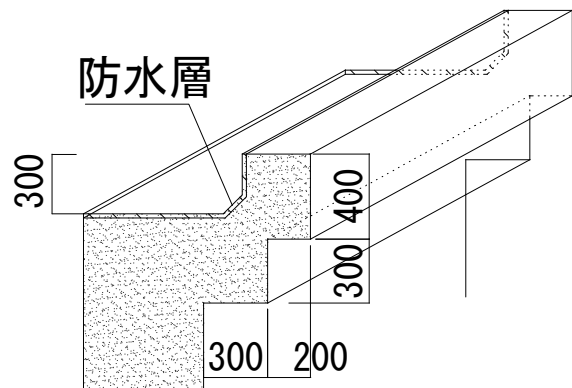
2. 排水機場のデザイン検討 — デザインの上・下区分位置



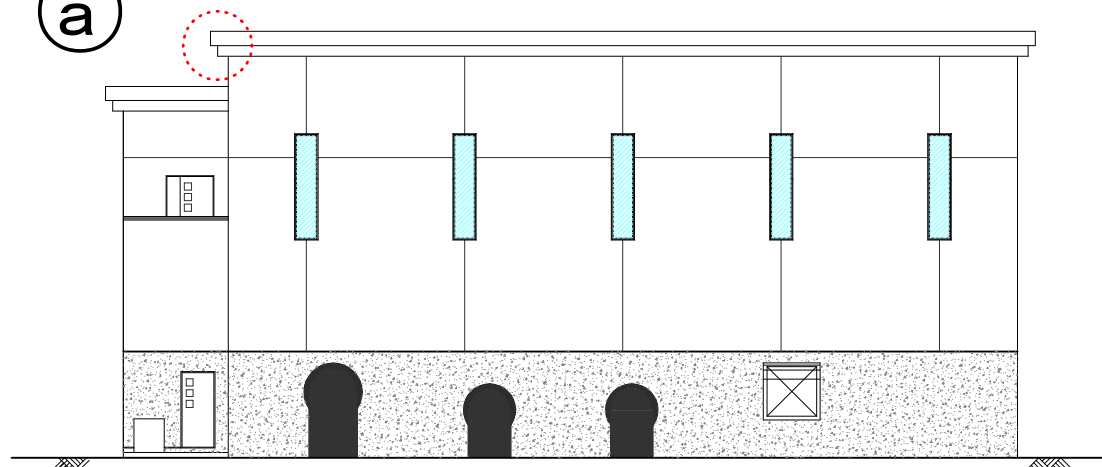
上下のバランス良く、排水管・ダクトの高さとする「④」を提案

2. 排水機場のデザイン検討 — 庇の形状

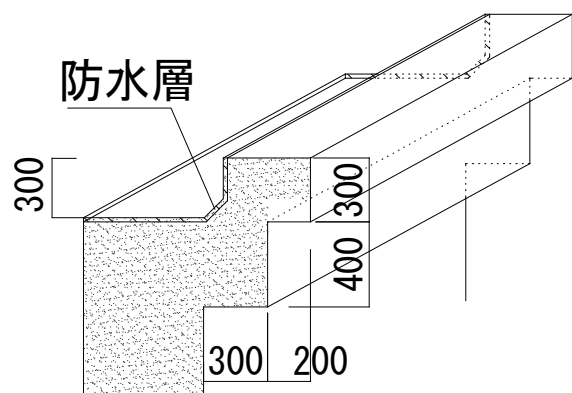
上段：400mm
下段：300mm



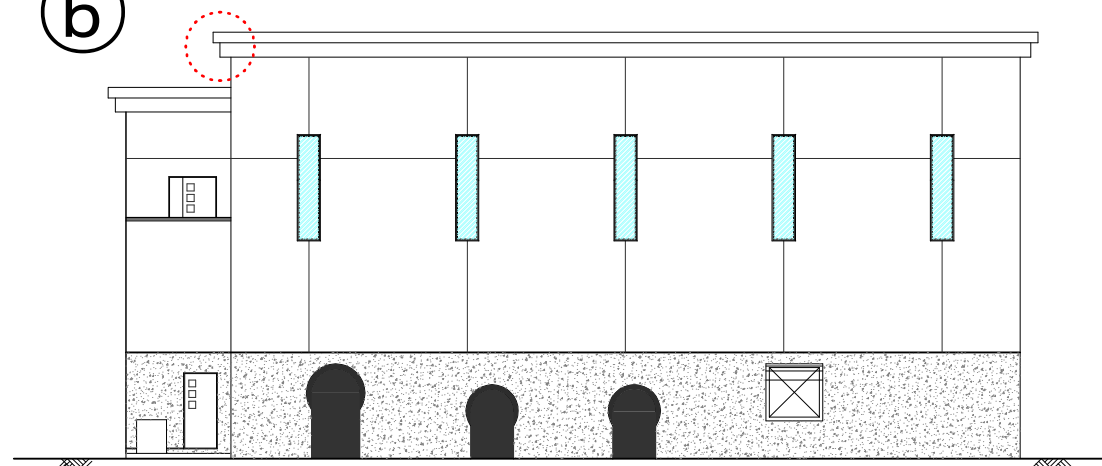
a



上段：300mm
下段：400mm



b



2段の庇の陰影により、壁と庇の境目を区切る印象を与える「a」を提案

【比較】

庇

上段400mm

下段300mm



庇

上段300mm

下段400mm



【比較】

庇

上段400mm

下段300mm



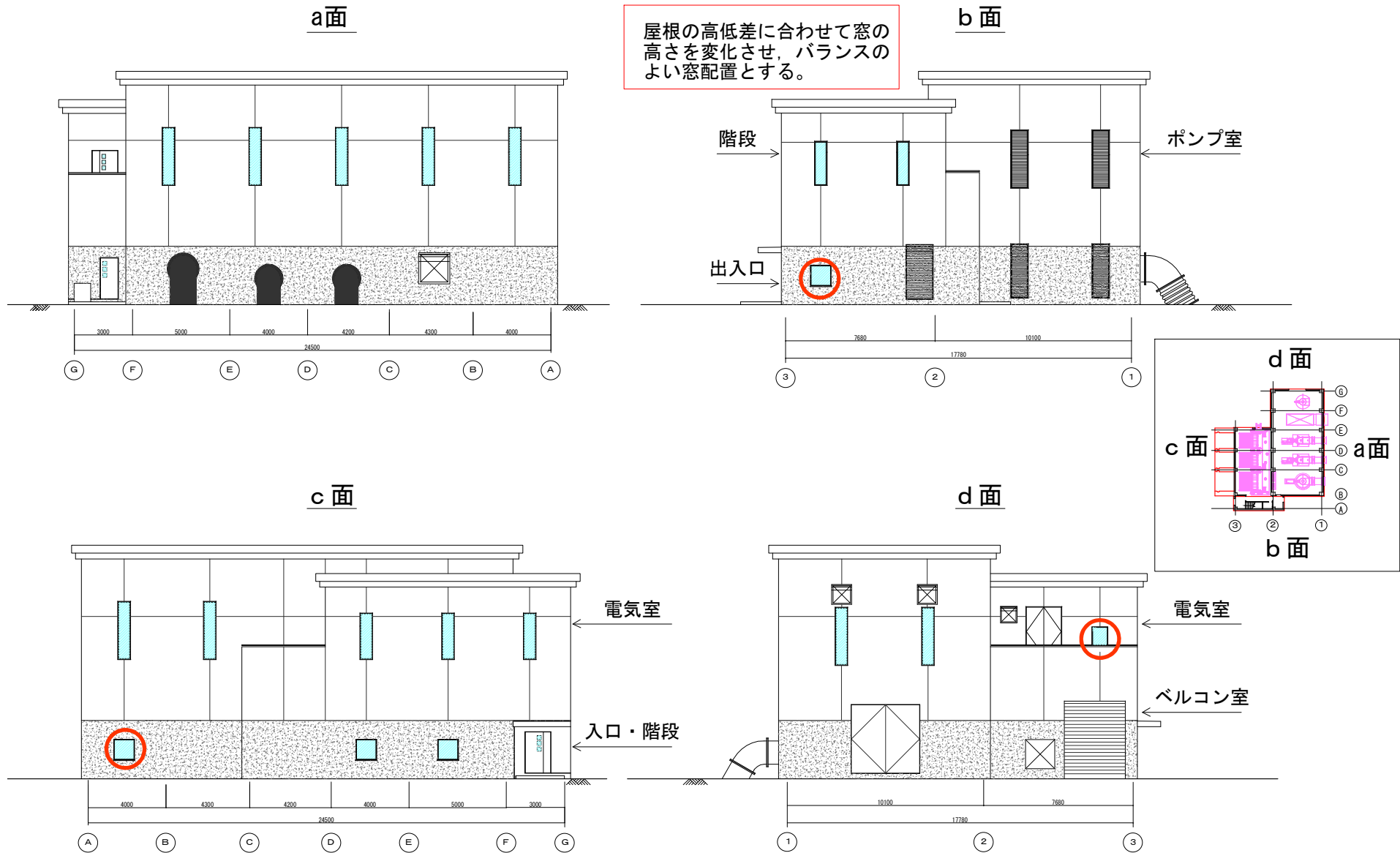
庇

上段300mm

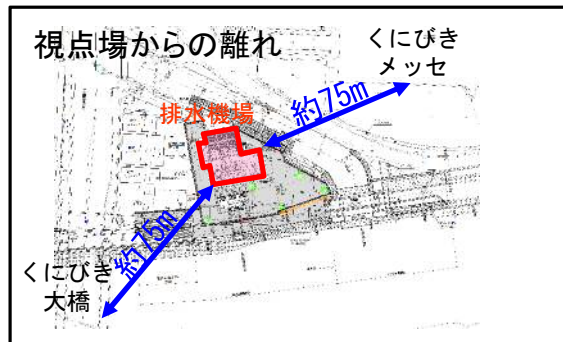
下段400mm



2. 排水機場のデザイン検討 — 立面図の作成



<参考> ライン(目地)の寸法について



50m離れ

60m離れ

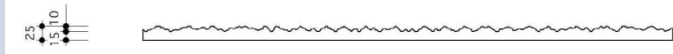
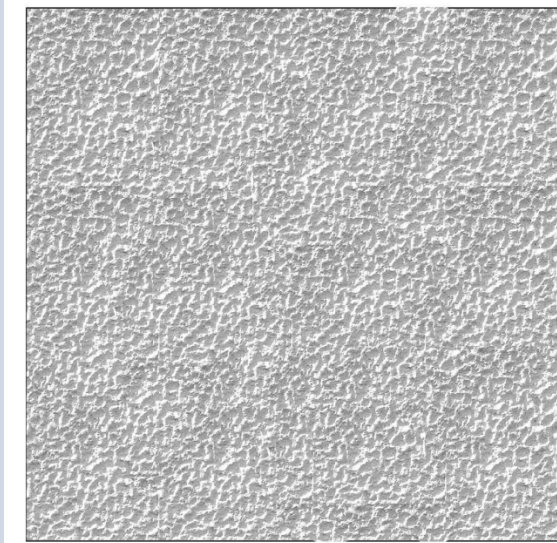
20m離れ



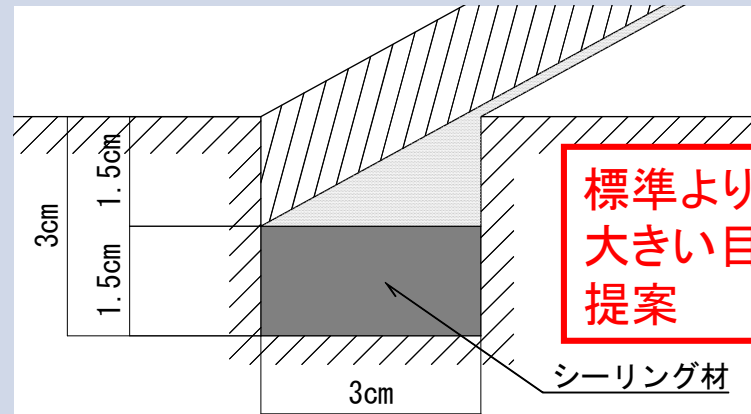
⇒ 3cm幅の目地を提案 (標準+1cm)

＜参考＞ 外壁のデザインの事例

はつり

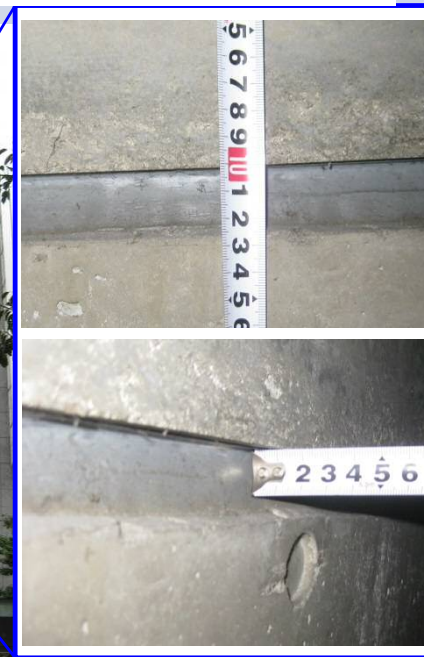


ライン(目地)



標準より1cm
大きい目地を
提案

シーリング材



3. パースによる施設全体の景観（くにびき大橋より望む）



3. パースによる施設全体の景観（くにびきメッセより望む）

